



**発行者**  
 広島県環境整備  
 事業協同組合  
 〒730-0026  
 広島市中区田中町5番9号  
 TEL (082) 246-0340  
 FAX (082) 248-1258

環境整備事業関係広報紙  
**第6号**  
 本紙は一般廃棄物・浄  
 化槽保守点検清掃等の  
 取扱業者による広報紙  
 です。  
 会員、関係企業に頒布  
 しております。

**目次**

- 一面…ゴミゼロ型社会形成へ向けて
- 二面…広島県廃棄物対策総室長妹尾幸太郎氏
- 三面…平成14年度第4回通常総会開催報告
- 四…事務局紹介
- 五…広環協組織図
- 六…適正業務推進部会報告

# ゴミゼロ型社会形成へ向けて



広島県環境生活部環境局  
 廃棄物対策総室長  
**妹尾 幸太郎**

ゴミゼロ型社会を實現するためには、①廃棄物の排出抑制と②廃棄物の循環的利用が不可欠です。

ご承知のとおり、生活環境の保全に対する社会的関心の高まりとともに、現代社会におけるゴミ質の変化、ゴミ量の増大は、ダイオキシン問題、最終処分場の逼迫、さらには地球温暖化等様々な課題を引き起こしており、このため、廃棄物の適正処理の推進に加え、排出量の削減やごみの資源化・エネルギー化等が図られておりま

国のごみ減量化基本方針では、平成二十二年度までに平成九年度のレベルから排出量を5%削減、最終処分量を50%削減することを目標としています。

県においては、一般廃棄物を含めた廃棄物処理計画の策定を進めており、廃棄物の排出抑制と最終処分場の減量化等を盛り込む内容となります。

また、ダイオキシン対策につきましては、県内のごみ焼却施設等も整備され、本年十二月のダイオキシン恒久

基準もクリアする見込です。

一方、廃棄物の循環的利用については、容器包装リサイクル法に係る市町村の収集分別計画の見直し等により、さらに推進が図られることとなります。

最後に、汚水処理につきましても、合併処理浄化槽のみを浄化槽とする浄化槽法の一部改正により、合併処理浄化槽の設置基数が伸びており、さらに、市町村設置型の特定地域生活排水処理事業について、平成十四年度に

また、「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理事業等の合理化に関する特別措置法」、いわゆる合特法に基づき、合理化事業計画の策定の留意点につきましても、昨年九月に県環境局長通知により市町村に周知徹底を図りました。

今後は、ゴミゼロ型社会の実現に向けて廃

棄物対策、リサイクル、汚水処理対策など総合的な施策を一層推進して参りたいと考えております。

いずれにしまして、今後の環境行政につきましても、皆様方には、従来にも増して、御支援・御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

去る三月二十九日、広島市中区「広島国際ホテル」にて臨時総会が開会されました。

冒頭で三井理事長は「先日は廃掃法の区分の見直しの件で清掃事業者全国総決起大会が行われ、広環協からも多数参加し、今後固形・液状の枠を超えた更なる協力体制が重要である。」と挨拶されました。

「役員の選挙は連記式無記名投票によって行う。」に変更したいとの説明がなされ、可決承認されました。第二号議案では報告事項として執行部三井理事長より全国の規制緩和に関する件や県内の合理化状況について報告され、十五時四十分閉会しました。

## 臨時総会開催報告

「役員の選挙は連記式無記名投票によって行う。」から、

「役員の選挙は連記式無記名投票によって行う。」に変更したいとの説明がなされ、可決承認されました。第二号議案では報告事項として執行部三井理事長より全国の規制緩和に関する件や県内の合理化状況について報告され、十五時四十分閉会しました。

**東急車輛の環境整備車両**

- バキュームカー
- 汚泥吸排作業車
- 高圧下水管洗浄車

美しい時代へ—豊かさを造り、未来を創る

**東急車輛製造株式会社**

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー  
 TEL 03 (5431) 1082

水に命をあたえ、自然に帰す…  
 それがハイライトの仕事です。

浄化槽用殺菌・消毒剤

**ハイライト®クリーン**

〈特長〉  
 1. 完全溶解性で、吸湿性がほとんどなく、目詰りや膨張による棚吊りがありません。  
 2. 有効塩素の安定性がよく、持続性の高い消毒効果が得られます。  
 3. 作業性がよく簡便で経済的です。  
 4. 強い雑菌力を発揮します。  
 5. 用途に応じて、特色のある形状が揃っています。

〈浄化槽用殺菌消毒剤〉  
 ●ハイライト®クリーンS (ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンQ (ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンS-90 (ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンM-90 (円型扁平型30g/錠) ●ハイライト®クリーンC (ドーナツ型75g/錠) ●ハイライト®クリーンL-60 (ドーナツ型150g/錠) ●ハイライト®クリーンL-90 (ドーナツ型150g/錠) ●ハイライト®スティック (棒状型300g/錠) ●ハイライト®スティック45 (短棒状型45g/錠)

〈水処理用塩素剤〉  
 ●サンブライト90W (30g碁石型)  
 ※用途に応じて使用器具も取揃えています。

広島県販売代理店

**山下薬品工業株式会社**

広島市西区観音本町2-3-23

TEL 082 (232) 2286  
 FAX 082 (232) 2289

# 平成14年度 第4回 通常総会開催

## 平成14年度事業計画 及び役員改選



### 開催報告

去る五月十日(金) 広島市中区「広島国際ホテル」にて多数の組合員が参加する中、広島県環境生活部 環境局 妹尾幸太郎廃棄物対策総室長、同局の隅田専門員、兩名をお招きし第4回通常総会が開催されました。

開会の冒頭で三井理事長は「昨年度は県より指導通知が発せられたことを受け研修会が行われた。以来、六市町村で協定の調印式が行われるなど非常に充実した一年となった。



妹尾廃棄物対策総室長

そんな中、現在では一〇〇社にも届きそうなほどに組合員数が増えてきており、これは県内都市部において下水道の進捗がかなりの勢いで迫り、各組合員の危機感につながった結果だと思われる。広島市を中心に覚書、確認書等、見直しの時期に入ってきており各地で協議が行われているが、今年度においても昨年同様、県の協力をお願いしたい。」との現状報告に加え規制緩和の問題の現状も報告され挨拶されました。

次に来賓である妹尾幸太郎廃棄物対策総室長より「生活環境に対する社会的な関心が高まる中、廃棄物を取り巻く行政も大きく変わりつつある。国では廃棄物の定義区分の見直しが検討されているが、県も廃掃法の改正に伴い一般廃棄物を含めた廃棄物処理計画の策定が進められており、廃棄物の排出抑制、最終処分場の減量化等を含む内容としている。汚水処理については市町村設置型の特定



議事を進行する高山議長

地域生活排水処理事業を平成十四年度は県内六町村が実施を予定し、計画的、重点的な汚水処理対策が推進される。又、合特法に基づく合理化事業計画の策定については、昨年度九月に県環境局長通知により各市町村に周知徹底し、今後は循環型社会の実現に向け廃棄物対策、リサイクル、汚水処理対策等総合的に推進していきたい。今後、当県環境行政において広環協の支援、協力をお願いしたい。」

と祝辞をいただきました。来賓退席の後、議長に高山浩一氏が選任され議長として第一号議案・平成十三年度事業報告、第二号議案・平成十三年度会計報告及び剰余金処分(案)の承認、第三号議案・平成十四年度事業計画(案)、第四号議案・平成十四年度予算(案)の決定、第五号議案・平

成十四年度借入金最高限度額の決定、第六号議案・役員改選、第七号議案・その他、が上程され各議案について慎重審議が行われ、可決承認されました。役員改選では倫理問題等についても審議されましたが、通常通り指名推薦により新役員が選出されました。(5頁参照) 理事長に三井



懇親会で挨拶される黒瀬副理事長

任し十四年度事業を推進することとなりました。閉会後行われた懇親会の場で、三井理事長は「十四年、十五年が協定最後のチャンスとして皆さんと共に全

力で頑張りたい。」と挨拶され、新任の茂本専務理事の乾杯により互いの十四年度にける意志を交換しあい交流を深めた。



# 平成14年度 事業計画

## 1 情勢

二十一世紀の循環型社会の構築に向け、基本原則を定めた「循環型社会形成推進基本法」が制定され、あわせて容器包装リサイクル法をはじめとした廃棄物・リサイクル関連法が体系的に整備されたところである。

しかし、内閣総理大臣の諮問機関である総合規制改革会議において重点六分野に関する中間取りまとめが決定され、その中で環境問題として中央環境審議会において、廃棄物処理法の定義・区分の見直しが審議されている。

その内容は、現行の一般廃棄物をできる限り産業廃棄物に移行し市町村の処理責任を解こうとするものであります。このことについては、当組合にとっても重大な関心を持ちつつ、今後の動向を見極めており、当組

合の方針としては、これまで以上の規制強化の方向性を推進する。

策及び事業の実施の施行上の問題点に対する対応策

(1) 下水道の整備等に伴う合理化事業計画に基づく合理化協定締結のための対策。

・昨年、広島県から発せられた合理化事業計画策定のガイドラインともいうべき通達により、各市町村に合理化事業計画策定についての具体的な指針が周知徹底されたことを受け、各市町村と合理化協議を重ね一日も早い締結を目指す。

・組合員の正しい認識と意識の高揚等のための研修会、講習会の開催。

(2) リサイクル関連法施行に伴う一般廃棄物収集運搬業務の業務維持・発展とリサイクル事業の推進のための対

策及び事業の実施の施行上の問題点に対する対応策

(3) 廃棄物処理法等の施行上の問題点に対する対応策

・県下各市町村に適正な一般廃棄物処理計画の策定を促し、それに基づく適正業務・適正料金並びに計画収集の確立

・廃棄物処理法の定義・区分の見直し（一般廃棄物を産業廃棄物に移行）に対し、断固反対する。

・浄化槽を併用した合理的な生活排水処理計画の提案

・不法、不当な新規許可の絶対阻止

(4) 教育及び情報等に関する事業

・労働災害事故防止への取組み

2 事業運営計画

当組合が広島県と設置した「一般廃棄物対策協議会」の成果として、昨年九月

これを受けて当組合は「合理化事業計画策定研修大会」を開催し、各市町村長を始め担当部局等から多数の参加を得

て、組合員と共に合理化事業計画策定についての研修を深めた結果として、大会終了後、続々と合理化協定締結がなされている。

県との「一般廃棄物対策協議会」また、青年部と県との一カ月に一回の勉強会も

更に充実を図るとともに、昨年から県との継続審議でもあります浄化槽保守点検登録に添付すること

4」の整備等を進め、組合の事業活動を円滑かつ速やかに行えるよう努める。

又「合理化対策委員会」「浄化槽対策委員会」「公団業務検討委員会」「広報委員会」を組合委員

会として発足し、組織の充実強化を図ってきたが、部会も青年部から移行し「合理化対策部会」「規制緩和対策部会」「適正業務推進部会」

も組合の部会とし、組合員が各部会で専門的・体系的に活動することで意識を高

め、発生する諸問題に俊敏に行動できる体制づくりと人材の育成を促進する。

長会議を定期的に行うことにより、綿密な情報収集並びに対応が行えるようにする。

(1) 合理化補償問題の推進

二十一世紀への安定した企業経営の存続を希求する方針のもとに、合理化特別措置法に基づく市町村の合理化事業計画を速やかに樹立させ、し尿収集運搬業務及び浄化槽清掃業務の減少に伴う代替

業務等の補償措置を獲得し、県下の合理化協定の締結をすることが、緊急の課題である。

① 組合理事が一丸となり先頭に立ち、組合員と一体で、合理化対策にあたる。

② 合理化事業計画策定の遅れている市町村にあつては、当面、協定書・覚書等による支援策を講ずるなど、柔軟に対応し

ていくものとする。

③ 組合員個々においては、自らの営業地区とする市町村の一般廃棄物処理計画を理解し、この処理計画を基

本ベースとして合理化事業計画策定の成就を図り、代替業務など補償措置支援策が得られるよう、常日頃から市町村担当部局との接触連携をと

ることも大切である。

④ 今年度も「合理化大会（仮称）」の開催を予定し、県下の合理化協定完結の報告会が開催できるように努める。

(2) 農漁村集落排水処理施設

え、地元市町村で整備計画が進められる場合は、合理化事業計画への折り込みに関しても行政側と十分に連絡調整し、その維持管理業務の獲得に努める。

(3) 浄化槽の保守点検及び清掃業務

① 国庫補助制度により設置された小型合併処理浄化槽の維持管理については、特に業者として責任を完遂できるよう、的確な作業を実施することが大切である。

② 農漁村集落排水処理施設の維持管理業務についても年々整備完了する市町村が増加するとみられるが、この施設は下水道に匹敵するものであり、業務の仕様は相当多岐にわたっているため、技術面の受け入れ体制に注意を要する。

③ 浄化槽清掃において、とかく住民

への対応あるいは、その清掃作業要領、料金問題等で、行政当局へ苦情が持ち込まれるケースもあるの

で、従業員教育にも配慮することが肝要である。

④ 浄化槽の法的検査機関である「広島県環境保全センター」の検査結果を参考として、不備点の技術的是正に努めるとともに、設置者に対しては水質汚濁防止の観点から、環境保全センターの検査を受けるよう積極的に勧奨する。

(4) 合併処理浄化槽の普及促進

① 合併処理浄化槽の整備促進のため、平成十四年度予算においても国庫補助制度の拡充等を図ることとしている。

② 合併浄化槽を併用した合理的な生活排水処理計画の

提案を行政にでき  
るよう組合員の理  
解を深め、理論の  
構築ができるよう  
努める。

(5) 新規許可申請の  
自粛  
浄化槽清掃業にお  
ける不当な新規許可  
申請の問題について  
は、その阻止に関し、  
全国環整連とも協調  
して進めてきたこと  
ろであり、昨年の臨  
時総会でも改めて新  
規許可申請は、厳に  
慎むべき行為である  
と決議されている。

こうした行為は、  
現在進めている合理  
化事業計画（代替業  
務等補償措置）問題  
にも妨げとなるの  
で、今後にあっても  
区域外への新規許可  
申請行為は厳に慎  
み、組合員相互のト  
ラブルが発生しない  
よう、留意するもの  
とする。

(6) 適正料金営業の  
遵守と適正料金の  
確保  
① 保守点検及び清  
掃料金について  
は、ダンピングに  
よる業界内のトラ  
ブルを生じないよ  
う厳に慎み、互い  
に適正料金での営  
業を心掛け経営の  
安定を図るものと  
する。

② し尿収集運搬料  
金については、業  
務の絶対量が漸減  
しつつあり、また  
収集地点は拡散  
し、加えて労働時  
間の短縮など、業  
務・運営ともに困  
難性は増してい  
る。

これらのことを  
勘案して、適正料  
金の確保について  
行政側との折衝に  
も最大限努力を傾  
ける必要がある。  
ただし、この適  
正料金の折衝にあ  
たっては、合理化  
問題の交渉とは別  
の場で行うべきこ  
とに留意を要す

(7) 高速自動車道の  
水質保全管理業務  
① 日本道路公団中  
国支社から受託す  
る水質保全管理業  
務については、浄  
化槽施設のほか、  
関連する汚水処理  
設備、再生水設備  
等に加え、上水施  
設のほか、関連す  
る水供給設備の保  
守点検、使用水量  
検針などといった  
幅広いものがあ  
る。

また、付随する  
事務的処理業務も  
種類・量が多く、  
かつ公団業務への  
協力を求められる  
ケースも多い。  
② 昨年中頃より、  
公団業務検討委員  
会を発足し、公団  
業務の内容等につ  
いて組合員への情  
報公開や問題対策  
など議論されてい  
るところである。

(8) 環整連全国大会  
① 環整連第二十八  
回全国大会は十月  
二十四日・二十五  
日宮城県で開催の  
予定である。  
② 効率的雇用の安  
定と福祉共済及び  
安全衛生管理  
① 効率的雇用の安  
定を図るため、退  
職時の給付と労働  
災害時に優遇性の  
ある対応に配慮し  
た、福祉共済制度  
の活用並びに厚生  
年金基金への加入  
を促進する。  
② 常に労働力を十  
分に発揮させると  
ともに、人材を活  
用する観点から交  
通安全・酸欠防止  
や個人の健康管理  
にも十分留意し、  
かつ、バキューム  
車及び浄化槽の  
「標準安全作業要  
領」の遵守により、  
事故防止に努め  
る。

横ばい若しくは下降  
気味であるので、組  
員各位の協力によ  
り、これを伸展させ  
よう努力する。

(11) 委員会・部会の  
充実強化  
「合理化対策委員  
会」「浄化槽対策委  
員会」「公団業務検  
討委員会」「広報委  
員会」を組合委員会  
として発足し、組織  
の充実強化を図って  
きたが、部会も青年  
部から移行し「合理  
化対策部会」「規制  
緩和対策部会」「適  
正業務推進部会」  
「業務開発推進部会」  
も組合の部会とし、  
更なる組織力の向上  
を図る。

(12) 青年部の育成  
組合はもちろん、  
業界をとりまく問題  
についての青年部の  
関心は高いものがあ  
り、殊に青年部員は、  
一カ月に一回の定例  
会ではテーマを決め  
て多方面での研修を  
行ったり、議論を交

わして研鑽を積んで  
いる。  
このことから、  
青年部の若き力に期  
待するところは大き  
いので、その育成  
に十分配慮する。

(13) 広報委員会の育  
成  
平成十二年十二月  
に広報「広環協」を  
発行以来、広報紙の  
内容も充実してお  
り、組合員や各市町  
村担当者からも好評  
を得ているところで  
ある。

昨年、予定発行  
回数を下回ったが、  
今年度は予定どおり  
定期的に発行する。  
そのために、更な  
る委員会の充実を図  
り、期待される広報  
紙の製作を目指す。

### 事務局紹介



谷口桂子 (事務局長)  
年齢不詳  
体重不詳  
広環協の自称「ドラミちゃん」として組合員の皆様のご要望・ご期待に応えるべく、体力強化と維持のため毎日充分過ぎる食事を心がけて今日に至っております。  
また、広環協事務局の三姉妹の長女として、二姉妹の嫁入り前の修行を厳しくおこなっております。(時に鬼と呼ばれてますが...) 頑張りたいと思っておりますのでよろしくご指導ください。

金山美保  
生年月日：昭和四十九年四月二十九日  
血液型：O型  
モットー：よく働き、よく遊び、よく食べ、よく寝る。  
PR：一生懸命頑張りますので、宜しくお願ひします。

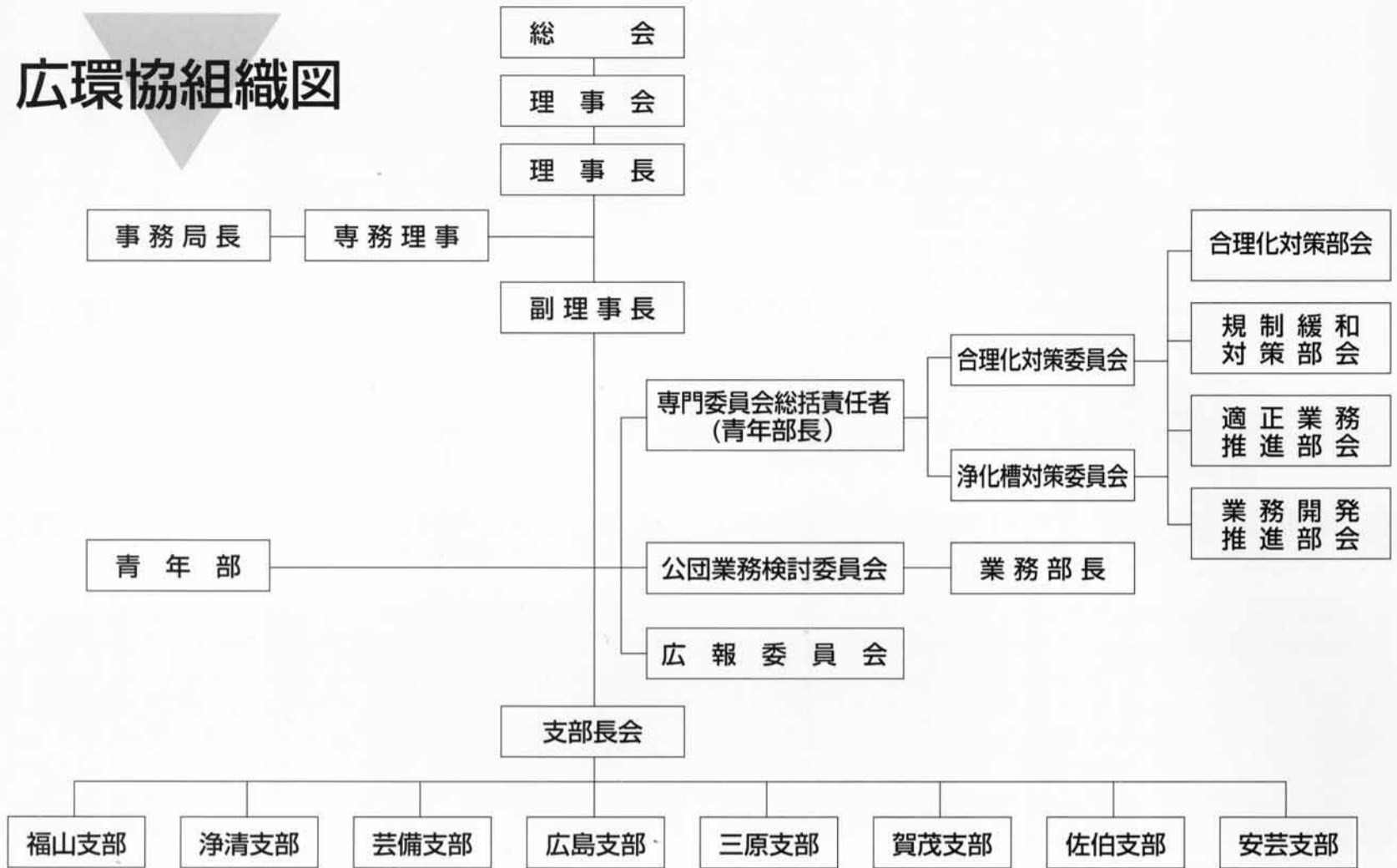
平田恭子  
生年月日：昭和五十一年三月二十七日  
血液型：A型  
最近の趣味：体脂肪を減らすため水泳に励む  
PR：右も左も分らない新人ですが、笑顔を武器に頑張ります。

### 平成14年度 第16回全国浄化槽技術研究集会 開催のご案内

開催期間  
平成14年10月9日(水)～10日(木)・2日間  
1) 平成14年10月9日(水) : 浄化槽検査員研究会(分科会)  
2) 平成14年10月10日(木) : 研究発表会(分科会)  
3) 平成14年10月10日(木) : 全国浄化槽技術研究集会  
開催場所  
「グランシップ」静岡市池田79-4  
1) 浄化槽検査員研究会(分科会) : 会議ホール・風  
2) 研究発表会(分科会) : 1001・1002会議室  
3) 全国浄化槽技術研究集会 : 大ホール・海  
主催  
財団法人日本環境整備教育センター



# 広環協組織図



受託分析・受託実験  
環境調査・環境アセスメント

**応援します!**  
**環境を支える**  
**確かな技術**

地球環境と人との優しい関係



本社 広島県大竹市晴海2-10-22  
TEL(0827)59-1800(代) FAX(0827)59-1805  
広島営業所 広島市西区草津新町1-21-35 広島ミクスビル1F  
TEL(082)278-8822(代) FAX(082)278-8824

理事長	三井 崇裕
副理事長	黒瀬 栄治
専務理事	茂本 敬植
理事	鉄本 秀樹
理事	高山 浩一
理事	夏山 麟煥
理事	福岡 伸次
理事	柿木 大造
理事	岡崎 元紀
理事	越川 武俊
理事	坂下 俊二
理事	谷山 誠
監事	中田 弘文
監事	池田 弘信

**新  
役  
員**

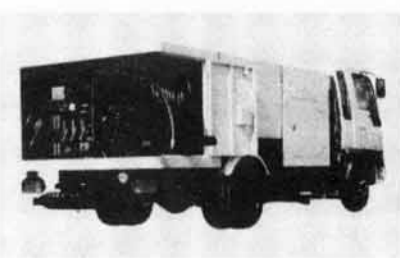
人と地球のいのちを守る



ニュープレスマスター(圧縮式ゴミ収集車) パワフルマスター(強力吸引車)



エコパネル付バキュームカー



ハイプレクリーナー(高圧洗浄車)

《主な営業品目》

- 1.衛生車
- 1.塵芥収集車
- 1.汚泥車
- 1.高圧洗浄車
- 1.廃油ローリー
- 1.脱水処理車
- 1.貯水槽清掃車
- 1.給水車
- 1.圧力散水車
- 1.薬液散布車
- 1.ミルクローリー
- 1.高速発酵処理装置
- 1.リサイクル装置・施設
- 1.入浴車
- 1.その他特殊車  
架装全般



株式会社 **モリタ** エコノス事業本部

本部 〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号  
ダイヤルイン 0729-95-0605

広島支店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番20号  
電話 082-893-2231(代)  
FAX 082-893-1312

# 適正業務推進部会報告

## 沼田川浄化センター見学会

去る五月八日、青年部  
適正業務推進部会主催に  
よる、定例勉強会が行われ、  
水道浄化センターの見学



れました。今回は、三原市にある、沼田川流域下水道浄化センターの見学会が行われ、参加者の中には施設を初めて見る方がおり、関心の高さが伺えました。

の流入経路など上映した後、フラスコ、ピーカーなどを使っての説明、微生物を顕微鏡で見たりと熱心に講義して頂きました。机上講義の後、施設見学へ、最初沈澱池、エアレーションタンク、最終沈澱池などを見学し、約二時間に渡って行われ、見学会の終わりに浄化センター内で出来る堆肥を頂きました。普段、机上での勉強会が多い中、こうした出張しての見学会は、新鮮でとても有意義なものでした。こうした施設の見学会はなかなか体験できる事ではありませんが、見聞を深めるよい機会なので組合員、従業員の皆さんには積極的に参加していただきたいと思っております。



熱心に説明を聞く参加者

## 参加報告

廃掃法における定義区分について廃棄物・リサイクル部会で検討される

イクル部会で検討される中、平成十四年三月二十五日、東京都内の砂防会館にて清掃事業者・全国総決起大会が開催されました。規制緩和の中で事業系一般廃棄物系一般廃棄物が産業廃棄物化するよう動きが強まってきたり、現在の収集方法が変わることにより廃棄物の適正処理の観点から見ても大きな問題となるとして事業系一般廃棄物(ゴミ)を取り扱う業者で構成されている全国清掃事業者連合会の呼びかけにより全国から一〇〇〇名を超える清掃事業者が集結しました。



清掃事業者・全国総決起大会

環境分野の規制緩和と反対  
新規リサイクル事業の獲得



大会スローガンを唱和する参加者

同じ一般廃棄物を取り扱う団体として広環協からも約五十名が参加しました。大会では基調報告の後大会決議を採択しその後、代表団一〇名が環境省へ出向き廃棄物・

# 好評発売中！ パソコン版 『し尿／浄化槽業務管理システム』

この製品は、経済産業省特別認可法人【情報処理振興事業協会】の特定プログラム認定を受けた業種特化ソフトウェアです。

## メリット

パソコン版『し尿／浄化槽業務管理システム』は、得意先の管理から、作業計画→実績登録→請求書発行→入金→未収管理といった基幹業務に加え、届出資料発行、点検／清掃実績管理、金融機関との連携まで可能な、統合型業務パッケージです。

## ノウハウ

パソコン版『し尿／浄化槽業務管理システム』は、ウィンドウズ対応ソフト開発のノウハウを駆使し、業務シーンを意識したメニュー構成や、作業効率を重視した入力画面を実現したことによる、初めての方でも操作可能な、統合型業務パッケージです。

## サービス

パソコン版『し尿／浄化槽業務管理システム』は、美しく詳細な操作説明書だけでなく、どんなに離れていても、リモート接続でソフトの取扱いからパソコン本体までサポートする安心サービスを満載した統合型業務パッケージです。

顧客情報

取引履歴

残高照会

作業履歴



資料請求・お問い合わせはこちらまで

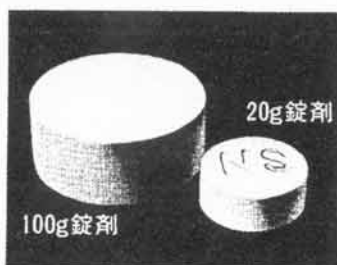
## 株式会社 ジーテック

〒730-0051 広島市中区大手町5-17-13GO&DOビル4F  
Tel 082(504)0555(代) Fax 082(504)0501  
URL <http://www.gtec.co.jp> E-mail [gtecmail@mx.gtec.co.jp](mailto:gtecmail@mx.gtec.co.jp)

# 水質を浄化し、住みよい環境を守る……し尿浄化槽、 コミプラ放流水の殺菌消毒に

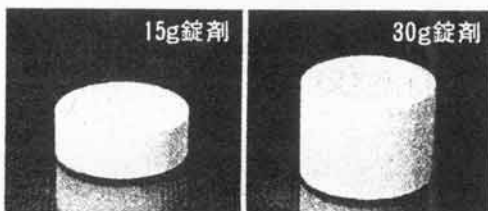
溶解にすぐれ、強い殺菌力を示します。

## 無機系塩素剤 日曹ハイクロン<sup>®</sup>錠剤

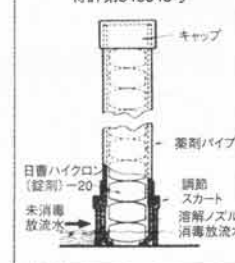


一回の薬剤充填で長時間にわたり殺菌力を持続します。

## 有機系塩素剤 日曹メルサン<sup>®</sup>



### し尿浄化槽用 日曹式殺菌消毒装置 特許第546848号



### コミュニティプラント用 日曹ハイクロン滅菌器 (WST型)

